

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称	議会運営費 [議会運営事務]							
予算科目	款 1	議会費	項 1	議会費	目 1	議会費	事業番号 2	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)							
	<input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの							
担当部署・課長名	議会事務局			議事	係	次長名	並木俊則	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	行 - 3		
【施策名】 市民自治の向上					総合計画書 (ページ)	127		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	市議会(市議会議員) →			議員定数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 円滑・公正な議会運営が行われている。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 円滑・公正な議会運営に関する改善等の市議会議員からの要望件数 →				
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
①本会議等の開催 ②議員研修、行政視察 ③政務活動費補助 ④議長会等への出席			①定例会、常任委員会等の延回数 ②行政視察等の開催回数(視察先数) ③各月1日における会派所属議員の月額 ④議長会等への出席回数 →					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標
	対象指標	①の数値	人	22	22	22		
	成果指標	②の数値	件	0	0	0		
	目 標	②の目標値	日		0			
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 常に円滑・公正な議会運営に努め、改善点が前年より少なくなるようにする。								
活動指標		③の数値	①回 ②回 ③円 ④回	①62 ②2 ③11,000 ④28	①49 ②12 ③11,000 ④22	①65 ②12 ③11,000 ④23		
3 経費	事業費(実績)		円	219,779,638	215,402,759	224,715,911	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	219,779,638	215,402,759	224,715,911		
		特定財源	円					
		(うち受益者負担)	円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人					
		所要人数(再任用)	人					
		職員人件費(再任用以外)	円					
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	219,779,638	215,402,759	224,715,911			
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く							
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く							